

2013年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	経営ビジネス学科						
科目名	経営戦略論						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	選択必修科目(経営プランニングコース)選択科目(地域マネジメントコース)選択科目(スポーツマネジメントコース)						
担当者	河 知延						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営戦略の重要性を説明できる。 ・戦略論に関する基本的な理論と分析枠組みを説明できる。 ・実際の事例を通して具体的に考えることができる。 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義（受講の心得、講義内容とスケジュール、評価の確認）</p> <p>第2回：経営戦略とは何か（意義と研究の流れ）</p> <p>第3回：経営戦略とは何か（概念と内容）</p> <p>第4回：事業領域の定義（ドメインの定義と意義）</p> <p>第5回：事業領域の定義（企業の成長とドメインの変化）</p> <p>第6回：戦略の策定（環境分析）</p> <p>第7回：戦略の策定（経営資源展開）</p> <p>第8回：（中間テスト）</p> <p>第9回：戦略の策定（経営資源の分析）</p> <p>第10回：競争の戦略（多角化）</p> <p>第11回：競争の戦略（情報の重要性）</p> <p>第12回：競争の戦略（製品分析、顧客分析）</p> <p>第13回：競争の戦略（競争構造分析）</p> <p>第14回：セグメンテーション</p> <p>第15回：総括（戦略理論の流れに立ち返って）</p>						
成績評価基準	定期試験	40%	実技				
	臨時試験	30%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	30%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	授業の中で上記と達成目標を意識しながら授業内容やレポート、試験内容のカリキュラムを組んだために、授業内容全体を通して目標を達成することが出来た。また、受講者に対し、レポートや試験によって理解度を測定した結果、毎回出席しレポートに取り組んだ学生は概ね満足できる水準であった。						
反省点	実際の事例を具体的に考えながら理論を理解させるためにレポートの数を増やしたが、レポートに対する授業でのフォローが足りなかったようで、学生が難しいと感じたようである。レポートの本数やその後のフォローについて考えたい。						
来年度の計画	次年度はレポートをより分かりやすく改良し、学生が取り組みやすい形と回数を考える。また、レポートを発表できる場を設け、相互に議論が出来るように工夫したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	全体的に4.0前後の評価であったので、概ね満足しているようであったが、特に低い評価は受講者自身の予習、復習に関する質問(3.5)であった。レポートを多く出したのでその分復習になっただろうとは思ったが、自発的に予習復習を促す方法を考えたい。また、教室の設備・環境は3.7と低かったために、適切な教室を早めに確保したい。						
履修登録者数	100名	定期試験 受験者数	67名	合格者数	60名	合格率	90%